

//////////
いわて マナビィ マガジン

No.140 2017. 7.28
//////////

県内の小・中学校も夏休みに入り、梅雨明けが待たれる今日この頃です。
皆様いかがお過ごしでしょうか。

また、7月21～22日にかけての大雨により、被害にあわれた皆様には
お見舞い申し上げます。早期の復旧を願っております。

さて、今回は、教育振興運動（以下、「教振」）についてお伝えします。

今年度の教振の県推進方針は次の4点です。

- ①「みんなで教振！5か年プラン」の充実
- ② 全県共通課題「情報メディアとの上手な付き合い方」と「地域の教育課題」との有機的連動の一層の推進
- ③基本理念に基づいた取組とPDCAサイクルによる取組の展開
- ④学校・家庭・地域の連携・協働の推進による地域教育力の強化

この方針を受け、6月、各教育事務所において、管内教振推進研修会が実施されました。私は、県の推進幹事として沿岸南部（6/6）・盛岡（6/13）管内の研修会に参加してきましたので、その一端を紹介します。

沿岸南部会場では、「教振の推進方針」及び「管内の児童生徒の実態」についての説明の後、NPO法人企業教育研究会 市野敬介 事務局長の講演があり、2～3名の小グループでの協議やゲーム等における課金などのiPodを使った疑似体験をするという内容でした。

後半には、DVD「みんなで考えよう、ケータイスマートフォン」（企業教育研究会作成）を視聴し、家庭内でのルールづくりの方法等について学びました。

昨年度は事例発表による釜石中学校生徒会の学校でのルールづくりの取組について、理解を深めるものでした。今年度の家庭でのルールづくりの方法と合わせて「情報メディアとの上手な付き合い方」を考えてほ

しいものだと思います。

盛岡会場では、「管内における子どもの現状と教振推進方針」についての説明の後、沿岸南部会場と同じく市野氏による「ケータイ・スマホのルールと地域の教育課題との連動を考える」という講演があり、前記DVDを視聴して、学校の授業においてSNSの使用の際の留意点を児童生徒に考えさせる方法や沿岸南部会場と同様に家庭においてルールを決める方法についての提案がありました。

その後、滝沢市立第二中学校の佐々木教諭から生徒会によるネットルールづくりの経緯についての説明がありました。

また、滝沢市教育委員会事務局生涯学習スポーツ課の田口功社会教育指導員から同市の教育振興運動推進協議会総会と実践区の歩み、たきざわ学びフェスタの開催までの経緯、実践区の評価方法等について説明がありました。

特にも取組に係る評価方法として点数化を図っているなど他の市町村の推進組織等でも役に立つ内容でした。

両研修会に参加し、それぞれの管内の特色ある取組に触れることができました。

今年度も、6教育事務所管内の研修会の内容がいかされ、各地域において5者による教育課題の解決が図られることを願っております。

※NPO法人企業教育研究会では、「情報モラル授業プログラム」を作成しています。また、市町村単位での情報モラル研修会への対応が可能です。

詳細は下記ホームページの「実践中の活動 (Project)」をご覧ください。

<http://ace-npo.org/>

※教振推進方針、推進計画についての詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/keihatusiryoku.html>

次に、県教委生涯学習文化財課から県教振幹事会についてお伝えします。

教育振興運動推進幹事会の開催について

(岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課からの情報です)

岩手県教育委員会では、教育振興運動の推進に関する基本的事項を「教育振興運動推進要綱」として定めています。

この要綱は「昭和43年」に施行されたものであり、改めて教振の長い歴史を感じさせられます。

この要綱に基づき、今後の推進方針の確認やこれまでの取組の評価と反省等を協議題として、7月11日に「平成29年度第1回推進幹事会」を開催しました。

この幹事会は、県教委事務局本庁全ての室課、総合教育センター、生涯学習推進センター、盛岡教育事務所、県立図書館・博物館・美術館と知事部局関係室課の担当者等15名で構成されています。

幹事会では、スマートフォン等の情報メディア使用に関わり、生徒会によるルール作りなど、各地で展開されている優れた実践についての情報が共有されました。

また、各市町村対象のアンケート調査結果から、全県的に概ね良好な推進状況にあることも確認されました。

県教委としては、引き続き情報メディアに関する取組の充実・拡大を図るとともに、多様な体験・交流活動と連動したバランスのとれた運動の展開を目指し、市町村や地域・学校の取組を支援していきます。

今後とも御理解・御協力をお願いいたします。



このメールマガジンは、県内小・中学校、義務教育学校、社会教育関係者及び生涯学習・社会教育に関心を持たれている登録者の皆様に無料で配信しています。ご意見・ご感想、登録・登録解除は下記ア

ドレスにご連絡ください。⇒ E-mail ; takashi-kuji@pref.iwate.jp

メルマガのバックナンバーをセンターHP「まなびネットいわて」
で閲覧できます。⇒ <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

左下の「発行物・刊行物」>「いわてマナビィマガジン」をクリック



発 行：岩手県立生涯学習推進センター（花巻市北湯口 2-82-13）

編 集：久 慈 孝